

履 歴 書			
フリガナ 氏 名	ゲイダイ ハナコ メイグイ ハナコ 芸大 華子 (名芸 華子)	性別	男 ・ <input checked="" type="radio"/> 女
生年月日 (年齢)	年 月 日 (満 歳)	電話番号	市外局番() 075-551-1311
住所	〒451-0062 名古屋西区庄内通 1-3 メゾン芸大 303号	携帯番号：090-1234-5678 E-Mail：○○○@○○○.ac.jp	写真貼付欄
本務	本務校名(勤務先名) ○○○大学○○学部○○○○学科	職名 発令年月 教授 平成3年4月	学位 文学修士
	本務校(勤務先)住所 北名古屋市・・・・・・	本務校(勤務先)電話 0568-・・・・・・	授与年月日 S51年3月18日
学 歴			
年 月	事 項		
昭和49年 3月	○○○○大学 △△学部 □□学科卒業 □□学士取得		
昭和51年 3月	○○○○大学 大学院 △△研究科 ××専攻修士課程修了 ××修士取得		
昭和55年 3月	○○○○大学 大学院 △△研究科 ××専攻博士課程単位取得満期退学		
職 歴			
年 月	事 項		
昭和59年 4月 ～平成2年 3月	◇◇◇◇短期大学 △△学科 非常勤講師(担当科目1)		
昭和59年 4月 ～平成3年 3月	○○○○大学 △△学部 □□学科 助教授(担当科目1、担当科目2)		
平成 3年 4月 ～現在に至る	○○○○大学 △△学部 □□学科 教授(担当科目1、担当科目2)		
平成 4年 4月 ～現在に至る	□□□□大学 ○○学部 △△学科 非常勤講師(担当科目1、担当科目2)		
【過去の課程認定委員会における教員審査(単独担当「可」)】 ○○概論(平成○○年度、○○大学 教授) 特別支援教育(平成30年度、○○大学 教授) <再課程認定>			
学会、社会における活動、職務上の業績等			
年 月	事 項		
昭和58年 4月 ～現在に至る	△△△△学会会員		
平成 4年 4月 ～平成 7年3月	北名古屋市民大学 講師		
平成 5年 4月 ～現在に至る	○○市 社会福祉協議会ホームヘルパー養成講座講師		
平成 8年 4月 ～現在に至る	××市 環境アセスメント委員会 委員		
資 格 等			
年 月	事 項		
昭和51年 4月	高等学校教諭1種免許状(教科)		
昭和58年 9月	介護福祉士国家試験合格(登録番号第*****号)		
昭和58年 9月	日本心理学会認定心理士(資格番号第*****号)		
上記の通り相違ありません。			
令和 年 月 日	氏名		Ⓜ

【履歴書 記載上の注意】

- 「氏名」欄について、採用後に通称等の使用を希望する場合は本名を記載のうえ、続けて括弧を付して通称等を記載してください。
- 「生年月日(年齢)」欄の年齢には、令和5年4月1日現在の年齢を記載してください。
- 「学歴」欄については、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴(大学の別科及び専攻科を含む。)を有する場合、それらの学歴を全て記載し、それらの学歴を有していない場合は、最終学歴を記載してください。(授与された学位については学位欄に記載してください。文学修士、修士(文学)等、学位の分野についても正確に記載してください。)
- 「職歴」欄については、以下のとおりとします。
 - 全ての職歴を記載するとともに、職名、地位等についても明記してください。
 - 各職歴については在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記載してください。
 - 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載してください。
 - 大学等における職歴については、担当科目を記載してください。
 - 過去に教職課程認定の申請における課程認定委員会の教員審査において「可」とされたことがある場合は、当該審査に係る審査年度、大学、職名、担当授業科目名及び担当形態(単独、複数、オムニバスの別)を記載してください。
- 「学会、社会における活動、職務上の業績等」欄については、以下のとおり記載してください。
 - 現在所属している学会の名称を記載してください。
 - 専攻、研究分野等に関連した事項について記載してください。
 - 教育研究上の業績を有する場合は、その内容を具体的に記載してください。
- 「資格等」欄については、専攻、研究分野等に関連した資格等を記載してください。
- 本調書の年月日は、記載日としてください。
- 「本人氏名」欄の印は、本人の自筆署名の上、捺印をお願いします。
- 写真貼付欄に写真の貼りつけをお願いいたします。